1 実施計画の位置付けと考え方

本計画は、第五次御殿場市総合計画の将来都市像である「緑きらきら、人いきいき、未 来へつなぐ交流都市 御殿場」を実現するため、基本構想の政策方針並びに前期基本計画 の政策・施策体系に基づき、具体的な事業計画を策定するものである。

第五次総合計画前期基本計画においては、令和8年度から12年度までの5か年を計画期間として定め、各分野に渡る政策と施策を行うこととしている。本計画は、令和8年度から3年間を計画期間として、前期基本計画に掲げる政策・施策を着実に推進していくために実施する主要事業について位置付けるものである。

日本経済は景気が緩やかに持ち直しており、国内需要を中心に成長が続くと予測されている。一方、不安定な国際情勢、終わりの見えない物価高騰・円安など、先行き不透明な状況が続いており、全国の自治体が、人口減少や少子高齢化への対応、財政健全化といった大きな課題に直面している。

こうした中、国では、「経済財政運営と改革の基本方針2025」(令和7年6月13日閣議決定)において、令和8年度予算編成に向け、「地方創生2.0の推進、物価上昇を上回る賃金上昇の普及・定着、官民連携による投資の拡大、防災・減災・国土強靱化、防衛力の抜本的強化を始めとする我が国を取り巻く外交・安全保障環境の変化への対応、外的環境の変化に強い経済構造の構築、少子化対策・こども政策の着実な実施など、重要政策課題に必要な予算措置を講ずることによって、メリハリの効いた予算編成とする」としている。

本市においては、扶助費等社会保障関連経費の増大や改修期を迎える公共施設の増加、人口減少対策の取組等が喫緊の課題となっている。

新たな行政需要が顕在化していることも考慮し、可能性のある財源の確保に努めるとともに、宿泊税導入の検討を進める一方、歳出においては、各事業の内容の精査、未来に向けた投資を踏まえ、限られた財源を戦略的に配分していくことが重要となる。

強固で健全な財政基盤が確立されている今だからこそ、これまでの行政の枠にとらわれない魅力ある事業を展開し、御殿場のより一層の発展と市民のウェルビーイング向上に向けた戦略的な事業の重点化と財政の健全性維持の両立を図る必要がある。

これらの実現に向けて、未来を見据えた戦略的な事業の重点化と、将来にわたる強固で健全な財政基盤の両立を図るため、全ての事業について聖域を無くし、必要性・有効性・効率性の観点から精査し、本市の課題と社会情勢を踏まえ、メリハリを効かせて事業を実施することとした。

2 実施計画(令和8・9・10年度) 策定方針

- (1) 第五次御殿場市総合計画前期基本計画(御殿場市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び御殿場市国土強靭化計画)に基づく政策・施策を実現するための事業計画とする。
- (2) 未来を見据えた戦略的な事業の重点化と、将来にわたる強固で健全な財政基盤の両立を図る。
- (3) 国・県等の補助制度を積極的に活用し、新たな財源の確保に努める。

3 主要事業の概要

3か年実施計画 令和8・9・10年度として、190事業を実施することとした。策定にあたっては、前期基本計画に掲げる政策・施策を総合的かつ計画的に実施するため、市としての特色を生かすための戦略的事業、緊急度、重要度ともに高い事業として次に掲げる事業を主要事業として位置付ける。

<政策方針1 人が集い活力あふれる産業を育てるまちづくり>

- ① 木製おもちゃ館整備事業 ② (仮称)富士山の恵み産業パーク整備事業
- ③ 産業適地調査事業 ④ 富士山Gコイン普及・活用事業
- ⑤ 森林整備推進事業

<政策方針2 笑顔あふれる健やか・福祉のまちづくり>

- ① 第1子の保育料軽減事業 ② 公的病院等運営費補助事業等
- ③ 子ども医療費助成事業 ④ 出産祝金支給事業
- ⑤ 妊婦のための支援給付金事業 ⑥ 保健センター整備事業
- ⑦ 高齢者等タクシー及びバス利用料金助成事業

<政策方針3 安全で安心して暮らせるまちづくり>

- ① 防犯施設整備事業(防犯カメラ設置補助等) ② 自主防災活動推進事業
- ③ 地域防災無線機器更新事業 ④ 富士岡分署建設事業 ⑤ 交通安全推進事業

<政策方針4 富士山のように大きな心を持った人づくり>

- ① 教育支援センター事業 ② 教育ICT環境整備事業
- ③ 地域学校協働活動(放課後子どもプラン)推進事業 ④体育施設施設改修事業

<政策方針5 富士山の恵みを守り育てるまちづくり>

- ① 家庭用地域脱炭素移行促進設備等導入支援事業
- ② 地域循環共生圏推進事業(Jークレジット創出事業、若者と連携した GOTEMBA MIRAI PROJECT)
- ③ 環境教育推進・自然環境保全啓発事業 ④ 有機資源循環推進事業

<政策方針6 富士山の麓にふさわしい美しく快適なまちづくり>

- ① 夏刈工業団地等開発事業 ② 都市計画道路新橋深沢線道路整備事業
- ③ まちなか創造推進事業(100人ミライ会議、地域交流拠点「きょてんば」)
- ④ 地域公共交通対策事業

<政策方針7 富士と共に歩む協働のまちづくり>

- ① 人口減少対策推進事業 ② 富士山保育園留学事業
- ③ 男女共同参画推進事業 ④ デジタル社会推進事業